

学校給食センター運営にかかる検討委員会 議事録

日 時：平成28年1月28日（木） 19：30～20：20
場 所：多可町中央公民館 大会議室
出席者： 15名
欠席者： 5名
傍聴人： 4名

司会進行：事務局

1. 開会 19:30

2. あいさつ 笹倉委員長

3. 協議事項 進行：笹倉委員長

1) 経過報告について

○委員長から報告

8月より3回にわたり委員会を開催し、センターの調理員確保が困難な現状の説明を受けるなかで、PTA、学校職員、有識者などそれぞれの立場から多方面にわたっていろいろなご意見を伺い、情報交換をしていただきました。

調理業務を民間委託することを前提とした会議ではなく、この会は、あくまでも学びの場であり、意思決定の場ではないことも確認しながら、もっと広い視野でこの問題を解決する最善の方法を検討する会議としてスタートしました。各委員からさまざまな意見が出る中で、調理業務を民間委託にする方向性がよいという結論に至りました。

2) 答申案について

3回の会議を踏まえて、委員皆様の意見をまとめた答申案を所長が読み上げますので、委員皆様のご意見をお伺いしたいと思います。

答申案が読み終わりましたので、隣の委員同士で話し合いの時間を設けますので、その後各委員からご意見をお伺いしたいと思います

【各委員からの意見】

委 員：答申案は、非常にシンプルになっている。いろいろな意見が出たもの全てが入ったものになっていない。一つの方策として上げられている。

いろいろな意見が出た中で、この答申案を見ると全ての意見が一致しているように見えます。一つの方策として、こういうやり方があるということへの理解は、会議において深まったと思いますが、これがベストなのかは疑問を持ったまま今日を迎えてしまったのかなとは思っています。

委 員：たくさんの意見が出た中で、非常にきれいにまとまっていると思います。大きく推進するという形で、このまま答申を出していいのかというのは、他の委員さんのご意見を伺いたいと思います。

委 員：安全・安心でおいしい学校給食を子供たちに永続的に提供できるように、（調理業務が民間委託になったとしても）町も関与していったほしいという思いです。

委 員：調理員の確保が難しいという大きな課題の中で、調理業務の民間委託というのは今考えられる一番いい方法なのではないかと思っています。あとは業者選定をしっかりとできれば問題ないのではないかと思います。

委 員：私も同じ考えです。今報道でも言われている食の安全を求められる中で、民間委託に安全・安心を求めて進めることに賛成です。

委 員：答申案と言うもの自体が分かりませんが、委員からのたくさんの意見が表されていないと思います。

委 員：よくまとめられていると思います。今後、保護者への十分な説明が大切だと思います。小中学校の保護者に多く参加していただけるような場を設けていただくことが大切だと思います。また、子供、学校側の意見、要望も吸い上げていただけるような身近なセンターであってほしいと思います。学校栄養教諭に負担がかかるとは思われますが、栄養教諭の人員確保をしっかり配慮していただきたいと思っています。

委 員：民間委託を推進していく方法しかないのかなと思っています。何年か民間委託になった地域で務めた経験から、民間委託になったことで何か変わったことがあるかという、特に違和感は無かったと思います。今まで同様に変わりがないように検

討をしていただきたいと思います。

平成28年度に業者選定をして、平成29年度に民間委託のスタートというスケジュールは少し期間が短いかなという感じがしますが、無理のないように慎重に進めていただきたいと思います。

委員：答申案、議事録を読み返しましたが、やっぱり民間委託が最良だと思いました。不安はありますが、答申案どおりの方法が最良だと思いました。

委員：この会議に参加するまで、給食センターがこんなに厳しい状況ということを知りませんでした。この会議に参加して自分自身とても勉強になりました。子供たちに「今日の給食おいしかった。」と言ってもらえるのなら、また、そうするために民間委託が必要なら、これでいいのかなと思います。

委員：民間委託ということを考えると、最近ニュースで神戸市などの問題を聞くので、委託先がもしも神戸市と同じ業者なら少し敬遠するなあと思います。業者選定は本当に慎重にしてほしいと思います。

委員：正職員の新規採用が最善だと思う中でそれができないということなので、他市町で民間委託をしている栄養士に話を聞いてみたところ、最初は衛生管理、調理の方法、献立など、毎日現場に立ち会い、管理していたという話を聞きました。現在直営方式をしている中で、正直、調理員さんに頼っているというのが現状です。献立なども調理員さんに相談したりして、話しやすい環境でやっているの、民間委託になったときにこちらの思いが業者側にちゃんと伝わるのか不安です。ミーティングに栄養士が入れるのか、その辺のことも業者選定の時に重要な検討事項として考慮してほしいと思います。また、契約更新時に業者が変わってしまうと、また一からやり直しとなるととてもしんどいので、その辺が不安に思います。

委員：きっちりとした業者選定が必要だと思います。プロポーザル方式で選定することですが、その方針を十分に聞かせてもらって、細かい話をきっちり聞いて決めることがとても大切だと思います。学校栄養教諭の意見を大切にしてほしいということを町からもしっかり業者へ伝えてほしいと思います。

委員：3回の会議で議論していった中で、調理業務の民間委託が必要ではないかと思いました。給食に対しては保護者の関心が高いので、十分な説明をしていただきたいと思います。業者選定も不安がありますので、私自身も注意して今後見届けていきたいなと思います。

委員：協議も尽きないところもありますが、まとめていきたいと思います。今後、進めていただく中で、答申案だけではなく、議事録等での委員意見も吸い上げていただきたいと思います。

事務局：もちろん、方向としての答申、みなさんの意見は一つ一つ大切に反映していきたいと思います。すべてを網羅するとなると難しいですので、その点はご理解いただきたいと思います。

委員：任すべきところは担当者に任せて、委員会としてはこういう意見ですよということで答申案を出させてもらっていいでしょうか？

承認は拍手でお願いします。（全員拍手）

ありがとうございます。それでは、この答申案で進めさせていただきます。

事務局：ありがとうございます。この答申案を受けて町としての方針を協議し、具体的に進めていきます。協議していただきましたご意見を見える形にして進めていきたいと思います。

3) その他 事務局より諸連絡

教育長：給食センターの人員確保で非常に困っているという現状を給食センター運営委員会へ伝えたと、10人の運営委員会で検討するよりも、新たに検討委員会を設けて検討したほうが良いという意見をいただき、このような方法で進めさせていただきました。安全安心な給食を安定して提供できることが一番大切であり、このことを保護者の皆様に十分ご説明をさせていただいて、ご了解をいただいた上で進めていきたいと思っています。今日出していた方針、会議でいただいたご意見を十分に吸い上げて、参考にさせていただいて、より良いものにしていきます。委員の皆さんには、お世話になりました。ありがとうございます。

4. 閉会 20:20

副委員長：4回にわたり委員の皆様には審議していただきありがとうございました。結果として、調理業務の民間委託を推進するという方向で決まりました。子供たちにとって安全で安心した給食になることを祈っています。